

地球第六卷第三號（九月號）豫告

太平洋地域の探検と開發（下）……………

…………… 理學博士 小川 琢 治

日本人口分布圖（クールター）……………

交通の障害に就いて…………… 西 龜 正 夫

磐城守山町附近風土雜記…………… 菅 谷 泰 昌

日本化石産地表（三）静岡縣……………

…………… 理學士 中村新太郎

北米西部マ州に於ける接觸變質に就てエスコラ

地理教材としての地形圖（第二十五）黃海道新幕

附近のカルスト……………

講 話

石油地質學概要（三）…………… 理學士 大 村 一 藏

屋根概説（五）…………… 文學士 藤 田 元 春

摘 錄

新 著 紹 介

雜 報

質 疑 應 答

地球第六卷第二號

(大正十五年八月)

目次

圖版 第二版 京都府南桑田郡民家つのや二種

十勝岳泥流の速さ……………理學博士 中村左衛門太郎 完

紀伊湯淺附近產植物化石 Tempokya 屬に就きて……………理學士 遠藤誠道 全

生駒山脈生成論……………理學士 榎山次郎 全

地球内部の組成(アダムス及ウイリアムソン)(二)……………理學士 福井薩男 全

地名に關する二三の傳説……………理學士 熊谷直一 二六

地球の橢圓率に就て……………理學士 熊谷直一 二六

地理教材としての地形圖(第二十四)熊野川沿岸地方と紀州の東南海岸……………二二

講話 石油地質學概要(二)……………理學士 大村一藏 二七

屋根概説(四)……………文學士 藤田元春 二九

摘録 〇坪井誠太郎 岩石組成を識別する分散法及び岩石成因研究

〇於けるその應用

〇伊藤文治 戰臺の鐵鐵床

新著紹介 〇支那研究 西湖より包頭まで 〇礦物岩石鑑定要覽 〇大阪府郷

土地理 〇Stcher's Atlas of Modern Geography.

質疑應答 〇湖沼に關する參考書 〇西班牙夏期標準時

〇江戸川にて發掘された象 〇和歌山縣海草郡大崎村の地盤隆

起 〇海洋の重力測定 〇第三紀に於ける地磁氣 〇朝鮮鐵業令中

の鐵物の増加 〇地理科本試驗問題 〇大正十四年本邦對外貿易

〇大正十四年十月一日國勢調査日本内地の人口(一) 〇雜誌

「人文地理」現はる 〇地球學團新入學團員

〇湖沼に關する參考書 〇西班牙夏期標準時

〇支那研究 西湖より包頭まで 〇礦物岩石鑑定要覽 〇大阪府郷

雜誌

〇湖沼に關する參考書 〇西班牙夏期標準時

百科圖錄

本圖錄は學術的にして趣味を兼ねる現代唯一の權威ある百科圖錄なり

▼執筆擔當は京都帝國大學各科教授及び其他斯道の専門大家を網羅す

▼各科に於ける圖錄は各其體系を明にし、或は總論、或は各論、一見して其眞諦を學び得べく、

▼數葉示すところ別紙解説と相俟つて正に論述數千言句に勝る、圖錄は素より精巧なる寫眞圖版

▼なれば其一葉を以て美術掛圖として室内を飾るに足る

▼毎月頒布▽壹輯拾貳葉▽玻璃版印刷▽厚手上質の約▽四六四倍版(約)一尺×一尺二寸▽帙入

▼會費一ヶ月二圓▽送料實費、半年以上一時拂は本會負擔

▼眞に科學的智識の一大寶庫教育家は勿論一般家庭に缺くべからざる寶典なり

|| 見本贈呈 ||

京都市上京區淨土寺南田町七十七番地

申込所

博雅同好會

振替(大阪七七三六八番)

地球 前號 (第六卷第一號) 要目

圖版 第一版 空中より見たる御嶽と燒嶽の兩火山

太平洋地域の探検と開發(上)……………理學博士 小川 琢治

四國東部の地形考察と地殼變動の意義……………船越 素一

地球内部の組成(アダムス及ウイリアムソン)(一)

イギリス便り(八)……………文學士 寺田 貞次

地理教材としての地形圖(第二十三)石見安藝山塊

講話

石油地質學概要(一)……………理學士 大村 一藏

屋根概説(三)……………文學士 藤田 元春

摘錄

新著紹介

雜報

質疑應答

地球學團第五回講習會開催豫告

本學團は夏期休暇を用ひて左記の要領により地質現象を主題とした講習會を開く、學團員の御賛加を期待する。

開 期 大正十五年八月十五日より十九日まで五日間
會 場 京都帝國大學内
講師及題目 アルプスと日本との地質構造を論ず
日本火山總説
朝鮮の地質現象
重力の測定と日本に於ける重力の分布
北支那の地質

小川 琢治
本間 不二男
中村 新太郎
松山 基範
山根 新次

時間割

八月十五日 八時—十時 十時—十二時 二時—五時
八月十六日 小川 松山 本間
八月十七日 山根 中村 松山
八月十八日 山根 中村 山根
八月十九日 山根 中村 山根

懇親茶話會

八月十七日午後五時半より午後八時

申込期限

八月八日迄に地球學團に申込むこと

會費

金五圓、御出席の上御納めのこと

宿泊所

前以て御通知あらば宿所を定め置く、一泊中食附二圓内外、京都市上京區田中門前町四三(百萬遍西門横)村上靜宜館へ行かれること御便宜を計る。

講習會員資格

地球學團員に限る。

此の際入團希望の方は地球講讀數半ヶ年分以上を地球發行所博多成業堂(大阪市南區大寶寺町西ノ丁二番寄 大阪七釜參參番)へ前納した上、地球學團へ宛て入團及び講習會參加を申込まれたい。

大正十五年八月

地球學團

地球學團第一回臨地研究會

本學團は普通の講習會では地學の眞髓に觸れることが出來ないと考へて、茲に第一回の臨地研究會を企て、地質調査並に地質圖製作の作業を會員と共にに行はうとする。我國では始めての企であるから團員及支部員の學問熱を高めることと豫想する。

開 期 大正十五年八月二十二日より八月廿七日まで六日間

開 催 地 岡山縣津山町 會 場 津山中學校

指導講師 中村新太郎、横山次郎、黒田徳米

申込期限 八月十日までに地球學團又は岡山地球學團支部へ申込むこと。

會 費 金參圓、御出席の上御納めのこと。

會員資格 地球學團員又は學團支部員に限る。

宿泊所 津山町戸川町曙旅館。宿泊料は中食附約二圓

會員の特參を要する物品 傾斜儀、鐵槌、方眼紙野帳、五萬分ノ一地形圖津山町、周匝、坪井、福

渡の四圖葉。(地形圖は京都市木津屋橋通堀川東入小林又七出張店(振替大阪六八九貳四番)で購入されるのが便利です。一枚十三錢送料二錢。)

本研究會は前頁豫告の講習會とは別個のものにつき御申込等は各別にされたい。

大正十五年八月

地 球 學 團

地球學園規約

第一條 本學園は地球學園といふ。
第二條 本學園は地球學園の學術的研究を進め兼て同好の士の親睦をはかるを目的とする。
第三條 事務所を京都市白川追分町京都帝國大學地質學教室内に置く。又會員が多い地方には支部を置く事がある。
第四條 本學園の事業は次の如くである。
 一 雜誌並に圖書の刊行
 二 講演並に講習會の開催
 三 實地見學の指導

第五條 本學園員は地球購讀費として一年分六圓又は半年分三圓を發行所へ前納すること。
第六條 本學園員になりた人は、住所職業氏名を申込み、同時に地球購讀費半年分以上を、發行所へ送金する事。
第七條 學園を退退しやうとする者は、其の旨を學園に通知すること。

註文規定

購讀者の御註文及び廣告に關する件は博多成象堂へ御申込下され度候。
 本誌の御註文代金郵税共はすべて前金にて御送り下され度候。
 郵券代用にての御註文は一割増に願上候。
 振替貯金にての御送金は「振替大阪七倉參參番、東京五貳六〇七番」博多成象堂に願上候。
 前金切の場合に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候。
 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送り下され度候。

價定

一册	定價金五十錢	郵税金貳錢
六册(前金)	定價金參圓	郵税不申受
十二册(前金)	定價金六圓	郵税不申受

廣告料

一頁 金五十圓

大正十五年七月廿五日印刷納本
 大正十五年八月一日發行

(第六卷)
 (第二號)

許不複製
 禁轉載

發行所

大正市南區大寶寺町西之丁貳拾貳番地

博多成象堂
 電話大阪特南壹壹七七番

發賣所

博多成象堂
 振替(東京五貳六〇七番 大阪七倉參參番)

所 捌 賣

(東京) 東京堂 北海堂 東海堂 大東館
 (大阪) 北隆館 上田屋
 (神戸) 盛文館 川文社
 (京都) 寶文館 大瀨堂
 (名古屋) 共盛社 川瀨書店 星野書店
 マガジン

編輯者 京都帝國大學内 地球學園

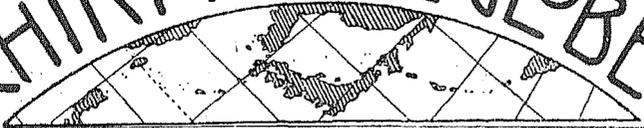
右代表者 藤田元春

發行者 博多久吉

印刷者 岸田重次郎

印刷所 日本社印刷所

CHIKYŪ-THE GLOBE



Vol. VI. No. 2.

August, 1926.

Plate 2. Old Houses in Tamba Province.

Speed of the Mud-flow at the Eruption of the Tokachidake
Volcano.

By Saem. Nakamura, *R. H.*..... 79

On the Genus *Tempeskya* from Kii.

By S. Endō, *R. S.* 83

The Building of the Ikoma Range.

By J. Makiyama, *R. S.* 87

The Composition of the Earth's Interior.

(Adams and Williamson) 95

On some Folklore on the Place-names.

By K. Kinoshita, *R. S.* 104

On the Ellipticity of the Earth.

By N. Kumagai, *R. S.* 106

Topographical Maps recommended for Schools (24)..... 111

Lectures on Oil-Geology.

By I. Ōmura, *R. S.*..... 117

On the Development of the Out-lines of Roof (4)

By M. Fujita, *B. S.* 129

Abstracts—New Books—Geographical Notes—Inquiries.

Chikyū Gakudan

Kyōto Imperial University.